

新型コロナウイルス感染症から回復された方へ

回復後、ワクチン接種を受ける前にお読みください。

陽性と判明した日から**1カ月が経過**した後に
接種を受けることをおすすめします。
(**ロナプリーブ**を使用した治療を受けた場合には**90日間経過後**)

※ 1回目のワクチン接種後であっても、新型コロナに感染した場合は2回目の接種まで上記期間を空けてください。

◆ 一定期間を空けることを推奨する理由として

- ・ 感染者には一定期間抗体がつくられること
- ・ 感染後は2週間以内に症状が悪化する可能性があり、診断に混乱が生じないようにするため、新型コロナが発症したり、検査で陽性だった後**4週間又は回復**と診断されるまでは**接種を延期すべき**（英国の例）
- ・ モノクローナル抗体（ロナプリーブ等）での治療を受けた場合、抗体が身体に残っている間はワクチンの効果が弱まる可能性があるため、**90日間接種を待つ必要**（アメリカの例）
などが挙げられます。



※ ただし、**接種を希望する場合は**

上記期間前でも接種を受けられます。

既感染者へのワクチン接種に関する報告事例

感染歴のある方に接種すると、感染歴のない方に接種した時よりも、高い抗体価を得られたという報告はありますが、1回の接種で、十分な効果が得られるかどうかはわかっていません。（N Engl J Med 2021;384:80-82）

一方、発熱といった全身性の副反応や、接種部位の痛みといった局所の副反応について、感染歴のない方と比べると高い割合で発現するといった報告もあります。（Lancet.2021 April,Epub）

- 接種の申し込みについては、お住まいの市町村へお問い合わせください。

○ そのほか、接種に関する疑問や不安がある方は・・・

山梨県新型コロナワクチン専門相談ダイヤル 055-223-8878

- 土日祝日を含む毎日 9：00から24：00まで（0：00～9：00は音声案内）
- 専門的な知識を有する看護師、薬剤師などが相談に応じます。

- がいこくごでの そうだん： TEL 092-687-5164 in foreign languages
山梨県ワクチン接種検討会監修

